

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働き私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。かける団体です。

1. 大阪市の景観計画について

大阪市の景観担当者の方に出席頂き、次年度より変更される景観計画の内容について説明をいただきました。



【当会範囲に関係する変更事項】

(1) 御堂筋沿道(大阪駅前～土佐堀通区間、長堀通～難波駅前区間)が重点届出区域に

- ・ 変更後、現在の建築美観誘導制度を廃止し、景観法に基づく届出区域（重点届出区域）に移行。
- ・ 建築物・工作物を建設する場合や広告物の掲出する場合にも、届出等が必要。（現在も建築美観誘導制度による協議申出書が必要）
- ・ 風格とにぎわいをあわせもつ街路景観への誘導を図る。

(2) 地域の自主的なルールづくりと運営に対する支援の導入(地域景観づくり協定)

- ・ 景観づくりを行う活動団体（地域景観づくり推進団体）を市が認定。
- ・ 地域の独自ルールづくりを支援し、策定したルールを市が認定する（実効力を持たせる）。

以上の説明を受けて、下記の質疑、意見交換がなされました。

◎イルミネーションや屋号と屋外広告物には、どのような違いがあるのか。

⇒イルミネーション等は「一時的な広告」に該当し対象外。一方、屋号等は、常設の場合適用対象となる。

◎パリのシャンゼリゼのように、誰もがイメージできる顔づくりが必要。一定区間はブランドストリートとなっているが、「旗艦店を御堂筋に出店することがかっこいい」という機運を推し進める必要がある。

⇒地域でどのようなストリートにしたいかのビジョンを描き、発信し、賛同を呼び掛けていくことが重要。

◎広告物は規制がメインのようであるが、タイムズスクエアなどでは、大規模な広告物を多数掲出して独自の景観を作っている。

⇒タイムズスクエアの場合はデザインを厳しく審査している。もし、広告物のルールをつくるのであればデザインコードをしっかりとつくる必要がある。そのルールを運用するのが市か地域かは分からないが。

◎良好な広告をつくるのであれば地域特性に応じたルールを地域で定め、運用していく必要がある。タイムズスクエアのように、広告収入をまちづくりに還元するなど、戦略的に展開する必要もある。

◎「当会も地域景観づくり推進団体になっていくべき」との話題が上がったが、どのような要件か。

⇒現在検討中だが、合意率として「過半の権利者」が目安となるか。賛同者を増やしていかれると良い。

2. エリアマネジメントについて

ミナミまち育てネットワーク様より、御堂筋関連まちづくり団体及び市によるエリアマネジメントの検討状況についてご報告いただきました。現在、御堂筋共通の将来像について議論している段階にあり、当会からも下記の意見をお伝えしました。

【主な意見】

◎あえて「世界の～」と名乗らない方がよいのではないか。「The Midosuji」など語らずして世界に通用することを伝える表現にできるとよい。

◎大阪のプライドであることを伝えるべき。

◎人のための空間にするのだから、「歩いて楽しい」などを強調するのがよい。

◎どうやって目標に至るのか、プロセスを踏まえたコンセプトが重要。今後、「滞在」がキーワードとなる。滞留できるスペースを多様なしかけで実現できる方向性が重要。

◎空間的表現は充実しているため、「都市文化を涵養する場」として御堂筋の役割を表現してはどうか。

3. モデル整備区間について

事務局より、同日の午前に開催された千日前通以南モデル区間整備協議会の内容について報告を行い、配布ピラやプレスリリース案に関して意見交換を行いました。

また、左記の内容でモデル区間のオープニングセレモニーを開催しますので、是非ご来場ください。

モデル区間整備完成 オープニングセレモニー

日時:平成 28 年 11 月 10 日 (木)
10 時 30 分～11 時 00 分

場所:モデル区間 (なんばマルイ前付近)

内容:○オープニングセレモニー
(宣言文読み上げ、歩き初め 等)
○啓発活動キャンペーンスタート

4. 沿道ビジョン作成について

沿道ビジョンの作成にあたり、有識者・オピニオンリーダーによる特別講演の第 2 弾として、世界で活躍する建築家、隈研吾氏をお招きしたシンポジウムを開催することとなりました。

シンポジウム 隈研吾氏が語る御堂筋(仮)

日程:平成 29 年 2 月 24 日 (金) 15:00 からで決定

講演:建築家 隈 研吾 氏

場所:大丸心齋橋劇場を候補として、今後、調整することとなりました。

隈研吾 氏:東京オリンピック会場の国立競技場などを手掛ける建築家、「ホテルロイヤルクラシック大阪」(仮称)を設計



5. その他

○10/1 に参加したミナミ一斉大そうじをご報告しました。次年度からは、独自のエリアを担当する、会のグッズ(例:ブルゾン・のぼり)を作成するなど、参加方法の充実を検討していきます。

○はり重様より、第 6 回はり重寄席(11 月 6 日(日)開催)のお知らせがありました。



<定例会参加者>

【正会員】高橋(勝・勇)(株式会社スポーツタカハシ)、中村(有限会社ナカムラ)、高士(佳)(都島自動車株式会社)、池田(有限会社泉屋)、高山(東亜商事株式会社)、藤本(稔・有吾)(株式会社播重)、梅田(光明興業株式会社)

【賛助会員】井原(株式会社アイ・プランニング)

【オブザーバー】門重・和田(ミナミまち育てネットワーク)

【事務局】絹原・羽田・中井(株式会社地域計画建築研究所(アルパック))

次回定例会・忘年会のお知らせ ※出欠がまだの方は、早急にご連絡ください

定例会 平成 28 年 11 月 28 日(月) 16:00～ 難波御堂筋ホールにて開催

忘年会 // 18:00～(定例会後)

場所:STAR LIVE U6(上本町)(<http://starliveu6.wixsite.com/u6-hp>)

会費:1 人 10,000 円

杯杯天山閣の中華コース(飲み放題つき)

出演者



発行:ミナミ御堂筋の会 URL:<https://www.facebook.com/minami.midosuji>

問い合わせ先:ミナミ御堂筋の会事務局

(株式会社地域計画建築研究所大阪事務所 内【担当:絹原・羽田】)

〒541-0042 大阪市中央区今橋 3-1-7 日本生命今橋ビル 10F

TEL:06-6205-3600 FAX:06-6205-3601 E-mail:minami-midosuji@arpak.co.jp